

編著者・執筆者紹介

(肩書は刊行時点)

【編著者】

菊地 茂雄 (きくち・しげお) …… [序章・第6章執筆]

政策研究部長

ジョージ・ワシントン大学エリオット国際問題研究大学院修士課程修了

専門分野：米国の軍事戦略、政軍関係および軍事史

〈主な著書・論文〉

「ネットワーク化戦力としてのミッションコマンド——近年の米海空軍のドクトリン・作戦コンセプトとの関係を中心に」『安全保障戦略研究』第4巻第2号(2024年3月)；「中国の軍事的脅威に関する認識変化と米軍作戦コンセプトの展開——統合全ドメイン指揮統制(JADC2)を中心に」『安全保障戦略研究』第2巻第2号(2022年3月)；「沿海域作戦に関する米海兵隊作戦コンセプトの展開——『前方海軍基地』の『防衛』と『海軍・海兵隊統合(Naval Integration)』」『安全保障戦略研究』第1巻第1号(2020年8月)

杉浦 康之 (すぎうら・やすゆき) …… [序章・第1章・終章執筆]

地域研究部中国研究室 主任研究官

慶應義塾大学法学研究科後期博士課程単位取得退学

専門分野：現代中国政治外交史、現代中国の国防政策

〈主な著書・論文〉

『中国安全保障レポート2022 統合作戦能力の深化を目指す中国人民解放軍』(防衛研究所、2021年)；「第6章 中国からみた大平正芳——二度にわたる外務大臣時代を中心に」川島真、井上正也編『大平正芳と中国・東アジア外交——経済から環太平洋連帯構想まで』(PHPエディターズ、2024年)；“China’s ‘Japan Neutralization’ Policy Begins: Three Factors in the Formulation of the ‘Policy Platform on Japan,’” *Asia-Pacific Review* 29, issue 3 (April 2023): 100–135.

【執筆者】

相田 守輝 (あいた・もりき) …… [第2章執筆]

地域研究部米欧ロシア研究室 所員

筑波大学人文社会科学研究科国際公共政策博士後期課程在学中

専門分野：地域研究

〈主な著書・論文〉

「中国空軍をめぐるデジタルトランスフォーメーション——新しい整備管理システム導入からみえる取り組み」『安全保障戦略研究』第3巻第2号(2023年3月)；“Concerning the Possibility That the Chinese TB-001 Unmanned Aerial Vehicle Was Involved in Ballistic Missile Impacts,” (China Aerospace Studies Institute, Air University, USAF, January 9, 2023)；「米軍式の軍隊を目指す中国人民解放軍」五十嵐隆幸、大澤傑編著『米中対立と国際秩序の行方——交叉する世界と地域』(東信堂、2024年)

五十嵐 隆幸 (いがらし・たかゆき) …… [第3章執筆]

地域研究部中国研究室 専門研究員

防衛大学校総合安全保障研究科後期課程修了。博士(安全保障学)

専門分野：国際政治史、地域研究

〈主な著書・論文〉

『大陸反攻と台湾——中華民国による統一の構想と挫折』(名古屋大学出版会、2021年。第38回大平正芳記念賞、第12回地域研究コンソーシアム賞、第8回猪木正道賞(正賞)、第34回佐伯喜一賞)；『米中対立と国際秩序の行方——交叉する世界と地域』(東信堂、2024年) 共編著

前田 祐司 (まえだ・ゆうじ) …… [第4章執筆]

防衛研究所政策研究部防衛政策研究室 研究員

バージニア大学政治学博士候補

専門分野：国際政治理論、米中関係

〈主な著書・論文〉

「大戦略の漂流——冷戦後アメリカの大戦略と対中政策」佐橋亮、鈴木一人編『バイデンのアメリカ——その世界観と外交』(東京大学出版会、2022年)；「地政学の再考——地政学と米国の台湾防衛コミットメント」『安全保障戦略研究』第1巻第2号(2020年10月)

切通亮 (きりどおり・りょう) [第5章執筆]

防衛研究所地域研究部米欧ロシア研究室 研究員

トロント大学政治学博士候補

専門分野：米国の国防政策、安全保障論

〈主な著書・論文〉

「アジア太平洋リバランスの再考——オバマ政権後期における安全保障政策を中心に」

『防衛研究所紀要』第20巻第1号（2017年12月）；「電磁スペクトルにおける米国の軍

事的課題と対応」『防衛研究所紀要』第21巻第1号（2018年12月）